

自然科学部

関高校自然科学部は、物理・化学・生物・地学の様々な分野について、自分たちの興味関心に基づくテーマで研究活動を行っています。1年次では様々な行事に参加しながら研究テーマを考え、基本的に2年次で本格的に研究開始、11月に発表会を行います。自分たちの研究活動だけでなく、小中学生向けの科学実験ブースの運営や学校祭での展示を通して、科学の面白さの普及も行っています。

今年度の研究発表交流会は、『コンクリートの硬化と物質の関係』について研究を行い、特別賞をいただきました。

令和7年度 研究テーマ	『コンクリートの硬化と物質の関係』(化学分野) 特別賞
令和6年度 研究テーマ	『石の水切りと石の粗さに関する研究』(物理分野) 『生分解性プラスチックの生成について』(化学分野) 『霧箱と放射線について』(地学分野) 『霧箱と放射線について』(地学分野) (清流の国ぎふ総文 2024 出場)
令和5年度 研究テーマ	『ペットボトルロケットの飛距離の決定要因について』(物理分野) 核融合科学研究所オープンキャンパス 高校生科学研究室 口頭発表優秀賞 『生分解性プラスチックの生成について』(化学分野) 『クマゼミの体長（全長）と鳴き声の関係』(生物分野) 『長良川支流域におけるマガモ猟の調査』(生物分野 地域研究部と協同研究) 國學院大學「地域の伝承文化に学ぶ」コンテスト 優秀賞 『霧箱と放射線について』(地学分野) 研究発表交流会 審査員特別賞 (清流の国ぎふ総文 2024 出場予定)
年間活動計画	6月 研究向上講座（岐阜大学） 8月 自然観察会、文化祭での展示 （ポスター、科学工作、演示実験、プラネタリウムなど） 9月 希望者：科学の甲子園に向けた合同学習会 11月 研究発表交流会（岐阜大学） 希望者：科学の甲子園岐阜県大会 2月 高校生サイエンスフェスティバル（サイエンスワールド）

活動の様子

研究向上講座



特別講演



活動紹介

自然観察会



鍾乳洞見学



「粥川の森」 散策

研究発表・交流会



口頭発表の様子



表彰式の様子